

事業名	健康検査体制整備費			調書番号	54
細事業名	生活習慣病検診等管理指導協議会開催事業費	財務コード	092701		
担当部課室	健康福祉 部 健康増進 課 がん対策推進 担当 (内線)	3525			

事業の概要

実施期間	始期 S60 年度 ~ 終期 年度		
実施主体	県(直営)		
目的	だれ(何)を対象に がん患者、家族を含めた県民	その対象をどのような状態にして 効果的ながん検診を実施し、がん予防対策を強化している	結果、何に結びつけるのか がんの罹患率や死亡率の減少
	がん脳卒中及び心臓病などの検診の実施方法や精度管理のあり方等について、専門的な見地から適切な指導を行い、もって生活習慣病検診の効果的、効率的な実施を図るため、生活習慣病検診管理指導協議会の各部会を開催する。		
内容	胃がん、大腸がん、肝がん部会 肺がん、乳がん部会 子宮がん、登録評価部会 循環器疾患等部会		

事業の目標、実施状況等(事業実績及び成果の達成状況)

区分	指標	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
活動指標	各部会の開催	目標	4	4	4	4	4	4
		実績(見込)	4	4	4	4	4	
		達成率	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	
		達成区分	b	b	b	b	b	
成果指標	がんによる死亡者数	目標	-	-	-	-	-	-
		実績(見込)	2,450	2,549	2,495	2,565	2,526	
		達成率						
		達成区分						
決算(予算) 単位:千円		123	116	99	86	116	128	154

事業の評価(平成27年度の業績評価)

活動指標	b	評価
成果指標	b	
H17～26のデータから、平成27年度の全がん年齢調整死亡率予測を行うと、70.1(18.8%減少)となる。目標は69(20%減少)であるが、近年の県のデータの変動を含めた評価が必要。		

・「活動指標、成果指標の達成率」から事業の活動量、成果に係る一次評価の考え方を記載すること。
 ・指標がない場合や指標を補足する必要がある場合には、指標によらない成果を用いて記載すること。

見直しの必要性(平成29年度に向けた改善等の考え方)

県関与の必要性	判定	<input checked="" type="checkbox"/> 必要性が高い	<input type="checkbox"/> 必要性がある程度認められる	<input type="checkbox"/> 必要性が低い
	説明	<input type="checkbox"/> 社会経済環境の変化により、当該事務事業が解決すべき課題が増えている、増えることが予想される <input type="checkbox"/> 事業の拡大や充実を求める意見・要望が増えている <input checked="" type="checkbox"/> 法令等により、県が実施することが義務づけられている <input checked="" type="checkbox"/> 県が実施しないと、県民生活に深刻な影響が生じる <input type="checkbox"/> 民間が実施した場合、現在のサービス水準を維持することが、収益性や技術面で困難である。 <input type="checkbox"/> その他()		
有効性(成果向上)	判定	<input type="checkbox"/> 大幅な成果向上が可能	<input checked="" type="checkbox"/> 成果向上が可能	<input type="checkbox"/> 成果向上は余り望めない
	説明	国の検討内容や、各市町村の実施内容等を総合的に評価し、検診受診率の向上を含めたがん検診の実施が必要		
見直しの余地	判定	<input type="checkbox"/> 見直す余地がある	<input type="checkbox"/> 見直す余地がある程度ある	<input checked="" type="checkbox"/> 見直す余地がない
	説明	<input type="checkbox"/> 民間委託や指定管理者制度の活用など事業手法の見直しの余地がある <input type="checkbox"/> 業務の進め方や手続き(業務プロセス)を簡略化・簡素化する余地がある <input type="checkbox"/> サービスの対象、水準、内容を見直す余地がある <input type="checkbox"/> 実施体制(事業間・組織間の連携や事務分担など)を見直す余地がある <input type="checkbox"/> 投入したコストに見合った効果が現れておらず、効果向上やコスト削減を検討する余地がある <input type="checkbox"/> その他()		
その他	説明			
見直しの必要性	無			

見直しの方向(平成29年度当初予算等での対応状況)

現行どおり	説明	
-------	----	--

・見直しの方向は、「廃止」「一部廃止」「終期設定」「休止」「他事業と統合」「縮小」「拡大」「実施方法等の変更」「改善済み」の中から選択し、見直しの必要性を踏まえ、具体的な実施計画等を分かりやすく記載すること。見直しが無い場合は「現行どおり」と記載し、必要に応じてその理由を記載すること。